

サイベリナー

▼競技会
「今年は参加者が落ち着いて」と野口 知典トラック協会、寺忍ジェイアル東日本物流社長。トラック完成に向け、名古屋市ライオンと駅構内配送員の業務の競う競う競い合い愛知トラック会。今年の運転部門 鶴 11月15日予定す

▼新会館
「事は順調」と愛知トラック協会、寺忍ジェイアル東日本物流社長。トラック完成に向け、名古屋市ライオンと駅構内配送員の業務の競う競う競い合い愛知トラック会。今年の運転部門 鶴 11月15日予定す



は昨年より簡単なコースで、競別駐車やカーブ走行など運転の基本を審査。苦戦する参加者は少なかった。昨年は狭所での切り返しやクランクなど難関コースで「終了が日没になった。」(熊田 安那) (水谷 周平)



▼34年
「34年」と中山和郎中越通運社長。新潟県トラック協会理事を17期務めた。30〜40年前は、中越グループ創業者の中山修氏、新潟運の残業上、限規則の適用、標準的な運賃と通

▼団結
「一致団結して頑張りたい」と話すのは大阪府トラック協会の坂田喜信会長。6月4日に就任した。ドライバーの残業上、限規則の適用、標準的な運賃と通



トラック業界を切り開いた諸先輩から薫陶を受けた日々「豪放に迫る課題への対応を業らくだった。何かから何まで教わった。理事就任後は規制緩和など時企業、業界関係者、行政とも環境も変化。「新政」と連携し「問題解決な経験と学びがあった。決へ努力を重ねる。」(天田 健一郎) (遠藤 俊)

異常気象の対策忘れずに

梅雨も昔とは様変わり。線状降水帯の発生予想など天候や気温に注意が必要な季節を迎えている。異常気象に伴う猛暑や豪雨、急な豪雨による河川の氾濫などが原因で、物流業界も死者が発生している。従業員を守るため、交通事象や車内作業事故以外の安全に気を付けたい。異常な暑さにより、深刻化しているのが熱中症患者の急増。消防庁によると、2023年7〜9月に全国で緊急搬送された人は9万1467人、18年の9万5137人に比べて多かった。今年も気温と湿度が上昇した6月中旬以降、熱中症患者が増え、10〜16日の週は4855人、17〜23日は1484人が搬送された。業界でも、熱中症は大きな問題で、23年に運輸業で発生した職場の死者数は前比13・1%増の146件。このうち、倉庫内でヒートショック作業を行っていた4代男性が死んでいる。特に深刻化しているのが線状降水帯の被害で、昨年も北陸や中部、九州などで発生した。河川が氾濫してトラックが水没したり、流されたりするケースが続いている。過去には記録的な大雨により、線路や道路の下を通るアンダーパスで身動きが取れなくなったドライバーが、現場で働く人以外に気付くことができない。ハードの整備だけでなく、小さな気配りも必要だ。突然の水没に備え、国土交通省は車内からの脱出方法や、脱出ハンマーの使い方をまとめたチラシを作成し、関係者への周知を進めている。安全対策に取組んでいる。また、近年は豪雨災害も相

レンタル収納は「有望」RSA 付加価値が集客の鍵



「サービス普及に伴い、政令指定都市をはじめ地方への進出も増える」と吉田代表理事

レンタル収納(ベニス)別管理システムといった推進協議会(RSA)の吉田代表理事は6月21日の定時総会で、2023年度の国内レンタル収納市場は800億円に上る見込みで、開設1年未満を除く施設の平均稼働率は屋内外合わせ83%と高水準で推移したと報告。レンタル収納は有望な事業と強調し、コンテナドリー併設など生活サービスの連携や宅配機能、保管品の個々の成功している(同)。利



24年問題、目前の課題

6月、小室俊前社長からバトを受け、民間化以降の自社の課題に就いた。「安全・快適な高速道路サービスを提供すること、将来を見据えた機能の進化も重要」と抱負を語る。2011年に発生した中央自動車道富士トンネル天井板落下事故は、一度と起こってはならない深い反省と強い決意胸に抱え、今事故防止に全社員が全体の4割を超え、事故の記憶・教訓は決して風化させはならないと、安全・最優先の意識を徹底する。高速道路を取り巻く状況は、大きく変化する。中でも「物流の2024年問題は目の前の課題と対処する考え。管内は東名阪の大動脈となる東名高速道路、新東名高速道路、新名神高速道路などを受け持ち、物流業界とは共生共栄の関係だ。まずドライバーが安心して利用できる環境を加速させる。サードエリア(PA)では大型駐車場の拡充を継続する。日帰り運行に役立つ中継拠点コネクティブ・サービス(PSA)を密着に図り、経営理念の社会貢献を果たしていく。」(遠藤 仁志)

中古物件取得も視野 営業拠点積極拡充へ

カンダホールディングス(本社・東京、原島藤壽社長)は、事業拡大に欠かせない営業拠点確保を、新規建設と中古物件取得の両面を進めている。カンダホールディングス(本社・東京、原島藤壽社長)は、事業拡大に欠かせない営業拠点確保を、新規建設と中古物件取得の両面を進めている。カンダホールディングス(本社・東京、原島藤壽社長)は、事業拡大に欠かせない営業拠点確保を、新規建設と中古物件取得の両面を進めている。

We're Koguma

名鉄運輸グループは、「こぐま品質」と「全国ネットワーク」で、お客様のロジスティックパートナーとして最適な物流を提供しています。

MEITETSU TRANSPORTATION

▶ドローン飛行レベル3.5 → (歩行者への運航状況周知不要)

ことば教える

昨年12月に導入されたドローンの新たな飛行レベル。無歩行者を確保できるカメラの映像からカメラからの映像

飛行ルート

秀和

暑中お見舞い申し上げます。

寿運輸倉庫株式会社 代表取締役社長 平方 浩 〒379-2235 群馬県伊勢崎市三室町6201-12 ☎0270-63-1213 FAX0270-63-1178	カンダホールディングス 代表取締役社長 原島 藤壽 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-2-4 ☎03-6327-1811(代) FAX03-6327-1800 https://kanda-web.co.jp	三信倉庫株式会社 代表取締役社長 大竹 英明 〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-5 セントラルビル11階 ☎03-3274-2031 FAX03-3278-1380 https://www.loop-mx.co.jp	共立輸送株式会社 代表取締役社長 高畑 幸司 〒136-0071 東京都江東区亀戸6-58-10 ☎03-3681-3111 FAX03-3681-3670 http://www.kyoritsu-ac.co.jp
千代田運輸株式会社 取締役社長 水野 功 〒191-0003 東京都日野市日野台1-21-1 ☎042-581-1441(代) FAX042-581-1448 https://chiyodaunyu.com	三和倉庫株式会社 代表取締役社長 辻川 立史 〒226-0012 横浜市緑区上山1-16-1 ☎045-614-6111 FAX045-614-6140 https://www.sanwasoko.co.jp	中越運送株式会社 代表取締役社長 中山 元四郎 〒950-8621 新潟市中央区美咲町1-23-26 ☎025-283-0019(代) FAX025-284-0590 https://www.chuetsu-group.co.jp	中越通運株式会社 代表取締役社長 中山 和映 〒950-0073 新潟市中央区日の出3-4-15 ☎025-245-7561(代) FAX025-241-9351 https://www.chu-tsuun.co.jp
魚津海陸運輸倉庫株式会社 代表取締役 田村 繁樹 〒937-0857 富山県魚津市三ヶ227-73 ☎0765-24-7700(代) FAX0765-24-9814 http://uodukairiku.co.jp	大宝運輸株式会社 代表取締役社長 小笠原 忍 〒460-0022 名古屋市中区金山5-3-17 ☎052-871-5831(代) FAX052-871-8274 https://www.taiho-gh.com	ダイヤー倉庫運輸株式会社 代表取締役会長 吉田 憲三 代表取締役社長 田中 毅 〒485-0084 愛知県小牧市大字入鹿出新田字新道900 ☎0568-72-7221(代) FAX0568-73-7125 https://www.ddaisei.co.jp	東電運輸株式会社 代表取締役社長 石井 栄二 〒510-0951 三重県四日市市小古曾東2-3-34 ☎059-347-0515(代) FAX059-347-0528 https://www.tohden-unyu.co.jp